

「支援も頂きました。厚くお礼申し上げます。」
昨年の十一月に二十数年ぶりに東京
行き、天草町人会に出席致しました。
町人会では、私の知らない「天草町歌」

と、心からお慶び申し上げます。昨年は役員の皆様始め、運営委員や地域の皆様にも大変お世話になりました。敬老会や産業文化祭など振興会事業が円滑に運営できたのも地域の皆さんのお陰だと感謝しています。また、ふるさと納税による

地域一帯でふるさと再生を



【年始のご挨拶】

謹賀新年

下田南地区振興会より

■発行 第45号 ■
【発行責任者】
下田南地区振興会
会長 中村敬司
【連絡先】
下田南地区ふるさとセンター
42-3612

天草町人会に出席しました！

武彦副会长の貢献が大きいと感じました。皆さんのお話にはふるさとの懐かしい思い出が多く、『ふるさとの訛りなつかしに停車場の人ごみの中』にそぞ聴きにいく、石川啄木の詩の心境を彷彿させられました。ふるさとの郷愁も強く、多くの方々から未来のためにたぢあがつてくれてありがとうとチーム天草への激励をうけ心ひきしまる思いでした。

談笑の合間にプロの歌手の天草二郎、逢川まさきの歌で場を盛り上げ



西蜀鑑略

「ふるさとは天草」
という歌は作詞に天草の人が携わった
と初めてききました。
中村敬司会長は天草小唄他の
DVDを披露し、出席者の多くの関
心を集めていました。今回はシニア
だけでなく30・40代の子世代も出
席し、若い人向けのプログラムに大
いに楽しんでいました。こののような
会はやめると戻すほどになりが
ちですが関係者の皆様のご努力で非
常に和やかで明るい気持いで会場を
後にすることができました。

たくさん寄せていただき、人の温かさをつくづく感じた一年でもありました。
さて、2017年は一体どんな年にならうことやら？自然の力には逆らえないまでも、まだまだ人の力の可能性も捨てたものではないはず・・・。より良い一年をめざし、まずは第一歩を踏みだしてまいりましょう。

平成29年1月1日(日) 第45号

最近の十郎窯では陶石や
土はもちろんですが、天草
で屋根を支えてきた松材や
美味しいミカンの剪定材を

あつという間に二〇一六年も師走、四月の熊本大地震がすこく前のように感じてしまします。自分たちが焼き物を作る意味ってなんだろうと考えさせられましたが、大変な状況下で天草まで来てくださったお客様から「好きな器で食事したらやっぱり元気であるよ」と言つてもらえてここでふたりで作つていられる幸せを実感できた貴重な機会にもようこそ。

灰にして醜薬として使って
います。地味な作業でそこ
く手はかかりますが、焼き
あがると本当にきれいなん
ですよ。作品を通して天草
の魅力がいろんな多くの方
に伝わってほしいと思って
います。

最後にわたくし事です
が、昨年つづいて天草大陶
磁器展で審査員賞をいたただ
けました！もつと精進して
来年もさらにもう一步羽ば
たきたいです。

(おねっぽっぽ) 鬼火焼を実施します

★日 き 平成29年1月8日(日)
★時 間 午前8時~
★場 所 旧下田南小グランド(学校上
★準備物 (各自)

★その他 天候不良の場合は中止することがあります。
会場では【**せんざい**】(無料)も実地します。
※1月7日(土)、午前8時から鬼火焼の準備を行います。
ご協力いただける方は旧下田南小グランドに集合お願ひ致します。
(のこぎり、なた等もご持参いただければ助かります。)

〔三〕

★小田原ナイトタウン情報★

今年も、若松米雄地域づくり部会長創作・演出で、熊本天草西海岸の夕陽をめがけて6頭のバンドウイルカが突き進んで行きます。（昨年の11月25日完成）

下田南地区コミュニティセンター横広場（国道389号線沿い）にライトの窓……実施しております。
1月7日（土）まで楽しむことが出来ます。来年もお楽しみにしていて下さい。



編集後記

上田白石村立 惠子様

ありがとうございました
ふるさと応援寄附金